

# 令和4年度 事業計画案

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

コロナ禍による消費意欲の低迷に追い打ちをかける諸資材の高騰が、我々の事業環境に重い停滞感を漂わせる昨今、(一社)全瓦連の事業活動には一層の効率化、費用対効果の向上が求められる。全瓦連は傘下単位組合に加盟する会員事業所の良い経営環境と、地位の向上に資する事業を展開すると共に、公に認められた唯一の瓦工事業者団体として、既得する資格制度を有効に活用し、非加盟業者との差別化を図っていききたい。

先輩諸氏の努力によって継続維持されてきた各々の事業の、継続充実を図るとともに、次に示す各委員会の事業計画はその内容が多岐に亘るが、事務処理を主とした事業は別として、各委員会が企画立案し実行して成果を上げる事業については、限られた陣容で多くを手掛けることは難しい。新しく構成される年度役員は、リーダーの方針に基づき、関係役員の合意によって、事業項目の取捨選択をおこない、事業の意義と目指す処を明確にした展開が求められる、構成する各理事が持てる力を十分に発揮できる事業運営としたい。

## 事業計画

### 指導・PR委員会

#### 【指導関係】

1. 安スト事業陳情推進活動
2. 追加改訂瓦ガイドライン工法講習会の開催
3. 外部への改訂瓦ガイドラインの周知活動
4. 工事技士講習会資料の改訂
5. オンライン会議のデジタル化の推進
6. 青年部の指導・管理
7. 構成員拡大事業

#### 【PR関係】

1. PRグッズのリニューアルおよび販売
2. PR大賞実施の検討
3. 日本人なら瓦屋根の改訂の検討
4. ユネスコ登録の推進

### 技術・安全委員会

#### 【技術関係】

1. 改訂ガイドラインに関する、例示工法の集約整備  
各地域・単組での棟部の耐力試験集の作成
2. JKY-2014の改訂作業及び改訂「瓦ガイドライン工法」ダイジェスト版の作成
3. 本瓦葺きや段数の多い棟施工に関する資料整備の支援協力  
「標準工法」に該当しない「その他の工法」
4. その他、国交省及び各種行政団体への協力

### 【安全関係】

1. 各種保険制度の推進 加入促進
2. 労働災害撲滅に関する啓発活動  
雨漏り事故、落下物事故の低減意識の高揚
3. ヒヤリハット等安全標語の募集作成及び啓発活動
4. 安全カレンダーの作成と新しい企画の検討

### 災害対策・危機管理室

#### 【災害対策】

1. 一定規模以上の自然災害が発生した際に調査チームの派遣
2. 収集した被害情報の発信
3. 全瓦連ホームページの災害掲示板の拡充
4. 他団体との連携と情報共有

#### 【SDG s】

1. あらゆる講習会を通して会員の意識の向上、人材育成を目指して活動  
『住み続けられる街づくりを SDG s の目標として、災害に強い屋根を作る意識を持ち続けよう』